

## 平成20年度 第三回VUV・SX高輝度光源利用者懇談会幹事会議事録

日時：平成21年2月18日（水）13：30～16：10

会場：東京大学物性研究所 6階 第2会議室

出席者：吉信 淳(会長、東大物性研) 朝倉清高(北海道大) 雨宮健太(KEK) 雨宮慶幸(東大新領域) 尾嶋正治(東大) 小野寛太(KEK) 木下豊彦(SPring-8) 木村昭夫(広島大) 木村真一(分子研) 組頭広志(東大) 辛 埴(東大物性研) 菅 滋正(大阪大) 間瀬一彦(KEK) 宮原恒昱(首都大東京)

委任状：4通

オブザーバー：柿崎明人(東大物性研) 中村典雄(東大物性研) 松田 巖(東大物性研)

### 配布資料

- ・議事次第
- ・平成20年度第二回幹事会議事録(案)
- ・平成20年度総会議事録(案)
- ・VUV・SX高輝度光源利用者懇談会から東京大学放射光連携研究機構への要望書
- ・平成21年度賛助会員募集について
- ・VUV・SX高輝度光源利用者懇談会ご入会(賛助会員)のおしらせ(案)
- ・VUV・SX高輝度光源利用者懇談会入会届(賛助会員)
- ・新規賛助会員依頼先案

### 報告・議事

- ・ 前回議事録、総会議事録の承認  
平成20年度第二回幹事会議事録、平成20年度総会議事録が承認された。
- ・ 会長からの報告  
総会にて承認された「東京大学アウトステーション・物質科学ビームラインの共同利用」に基づき、「VUV・SX高輝度光源利用者懇談会から東京大学放射光連携研究機構への要望書」を放射光連携研究機構・尾嶋機構長に提出したとの報告が、吉信淳会長より行われた。その中で、実験申請課題審査委員会は、各分野からバランスよく人選するということが確認された。
- ・ 東京大学アウトステーション計画の現状報告について  
(1) 尾嶋正治機構長より、東京大学放射光連携研究機構の組織、アウトステーションのスケジュール、実験設備について説明が行われた。また、2009年秋より開始予定の実験を前に、全国共同利用体制の具体化を検討中であるこ

とが報告された。

- (2) 柿崎明人同機構物質科学部門長より、アウトステーション計画に至る経緯、アンジュレータビームラインの建設スケジュールと実験設備、フリーポートの検討、共同利用体制等について報告がなされた。

・物質科学アウトステーション共同利用体制について

柿崎部門長より、共同利用体制について以下の報告がなされた。

- 実験申請課題の募集・審査は年2回行う。その審査委員8名のうち4名を当懇談会から推挙する。
- 共同利用経費（旅費、消耗品費）のサポートは物性研共同利用係を通して行うこととし、来月開催予定の共同利用施設専門委員会に提出する。
- 実験結果の報告は年2回行い、機構が主催する研究会にてその成果を報告する。

・アウトステーション共同利用実験審査委員の推挙

当懇談会から推挙する審査委員4名を幹事の互選により選出することとし、投票の結果、以下の4名が選出された。

大門 寛（奈良先端科学技術大学院大学）

木村真一（分子研UVSOR）

朝倉清高（北海道大学）

木村昭夫（広島大学）

・会員の再登録と賛助会員について

間瀬一彦会計委員長より、正会員、学生会員は現状を維持し、賛助会員の募集を再開するという提案が行われた。収入目標、会費の引き下げ、ニュースレターでの会員リスト紹介、広告掲載等の案が提示され、以下のとおり議論された。

- 会費は、1口5万円から3万円とする。

それにより、懇談会細則を次のように改める。

## 第1章 会員および会費

**第1条** 本会に正会員または学生会員として入会しようとする者は、本会所定の入会申込書を提出しなければならない。学生会員として入会を希望するときは、在学証明書を添えること。

**第2条** 本会に賛助会員として入会しようとする者は、本会所定の入会申込書を提出しなければならない。

**第3条** 会員は、その種別にしたがって次の会費を前納しなければならない。

正会員	年額	未定
-----	----	----

学生会員	年額	未定
------	----	----

賛助会員	年額	1口 <u>3万円</u> を1口以上
------	----	---------------------

(細則)

- 賛助会員リストをニュースレター紙面上で紹介する。
- 賛助会員には、ニュースレターに広告を優先的、格安にて掲載できるよう検討する。
- 新規賛助会員依頼先を参考に各幹事が会員を勧誘する。その案内文書に、上記（ニュースレターでの紹介等）、懇談会会員数を記載する。

・その他の報告

柿崎部門長より、東大物性研軌道放射物性研究施設内の人事異動と今後の対応についての報告がなされた。それを受けて、利用者懇談会から物性研究所所長に、人事公募の要望書を提出することになった。

(議事録：事務局)